

令和8年度

国見学園コミュニティ・スクールだより

～ 地域とともにある学校づくり ～

令和8年5月
国見町教育委員会教育総務課
☎ 585-2119

令和8年5月14日（木）、本年度1回目の国見学園コミュニティ・スクールを開催しました。町民の皆様にも、改めて、コミュニティ・スクールについてお知らせします。

コミュニティ・スクールとは

子どもたちにとって

子どもたちは国見町の大切な宝物。その子どもたちが将来、これからの社会を、また、これからの国見町を担う大人に成長するよう学校づくりに、学校・家庭・地域が一体となって取り組みます。

そのために、保育所・幼稚園・学校は

保育所・幼稚園・学校は、幼少期から中学校卒業までつながりのある教育目標を立て、成長を支えます。しかし、変化の激しい時代、SNSが当たり前にある世の中に変わり、学校だけでは、十分な対応ができないこともあり、保護者、地域の方の知恵や力が必要になっています。

そこで、コミュニティ・スクールは

保育所、幼稚園、学校、PTA、地域、社会教育の各代表が集結して、現在の保育、学校教育の進め方について話し合います。そこで、知恵を出し合い、学校等でできること、家庭・保護者としてできること、地域としてできることを一緒に考え、学校に提案します。学校は、その提案を教育活動に生かしていきます。

地域の皆様と学校が同じ考えで子どもたちの成長を支える活動、これが、コミュニティ・スクールです。

それでは、保育所・幼稚園・学校は、どんな目標を立てて教育活動をしているのでしょうか、お聞きしました。



保育所

保育所では、遊びや生活をとおして、「思いやりのある子」「よく感じ、よく考える子」「健康で元気な子」の3つの目標の達成に向けて日々保育に取り組んでいます。



幼稚園

幼稚園では、「あつかしに ひかりかがやくにみっ子」を目指し、「あかるい子」「つよい子」「かながえる子」「しんせつな子」の4つを「あつかし」になぞらえて目標に掲げ、日々保育に取り組んでいます。



小学校


小学校では、「みんなが笑顔になる学校」を目指し、みんなが「ワクワク」して「幸せを感じる」ことを大切に、地域と連携しながら日々教育活動に取り組んでいます。



中学校

中学校では、学校の「主役は生徒」をモットーに「自ら学び、心豊かでたくましく 郷土を愛する国見の子」を目標に、県北中の生徒としてプライドが持てるよう日々教育に取り組んでいます。

今年のテーマは、「人権教育」！

 子どもたち一人一人の安心できる学校生活を目指して話し合っていきます。

いじめや不登校はどの学校でも起こりうる課題です。国見町も例外ではありません。

「自分も友達も先生も生徒も、みんな安心して、気持ちよく生活することを大切にしたい。」そんな思いから今年度1年間、「人権教育」をテーマに進めることとしました。

なお、本年度、県教育委員会から国見町が人権教育の推進地域に指定されましたこともお知らせします。

学校だけでなく、PTA や地域の力をお借りしながら、協力して進めて参ります。よろしくお願いいたします。

これからの予定（テーマは現在の予定です。）

総合的な学習の時間に、コミュニティ・スクール委員と中学2年生がグループに分かれ、意見を交換します。

7月14日（火）県北中学校の2年生とコミュニティ・スクール委員の意見交換

テーマ：いじめをなくし、誰もが安心して生活できる学校・学級にするために

保育参観後、コミュニティ・スクール委員と保護者・教職員が意見交換します。

9月18日（金）幼稚園保護者とコミュニティ・スクール委員の意見交換

テーマ：友達と仲良く過ごすために、家庭でできること、園でできること

授業参観後、コミュニティ・スクール委員と町内の教職員が意見交換します。

11月27日（金）国見小学校人権教育研究発表会

教職員とコミュニティ・スクール委員の意見交換

テーマ：誰もが安心して生活できる学校・学級にするために

この3回の意見交換をとおして、一人一人の子どもたちが安心して生活できるように、コミュニティ・スクール委員会で検討し、保育所・幼稚園・学校の教育活動に取り入れていきます。